

③

事業名	総合流域防災事業
路線名	二級河川 真亀川
工事箇所	東金市家徳～東金市田間

本川は、その源を八街市に発し、途中、北幸谷川などを合流して太平洋に注ぐ流域面積82.2km<sup>2</sup>、流路延長18.8kmの二級河川である。

河口から北幸谷川の合流点までは、中小河川改良性事業により改修し、その後中流域の水害を軽減するため、昭和60年度から上流の県道東金片貝線までの2,610mについて、改修を行った。

現在は、県道東金片貝線から上流2,500mについて、東金市街の浸水被害を防止するため改修を進めている。

計画概要

[市街地整備河川事業]

全体計画		令和4年度迄実績		令和5年度計画	
計画延長	2,500m	用地取得	9,600m <sup>2</sup>	A1橋台工・条件護岸	1式
用地取得	48,000m <sup>2</sup>	樋管	1基	上部工	1式
築堤工	2,500m	橋梁工(旧橋撤去)	1式		
堰	3基	事業費	839,811千円	事業費	130,700千円
樋管	18基	(進捗率 23.3%)		(進捗率 26.9%)	
橋梁工	13橋				
総事業費	3,607,500千円				
着工年度	平成24年度				

